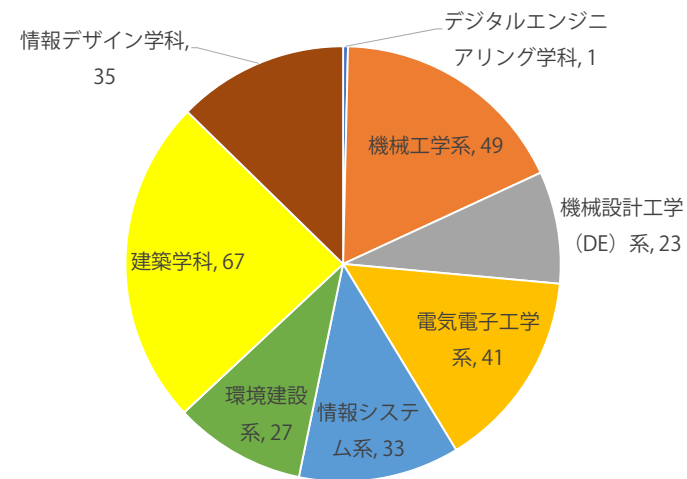


2018年度 卒業時アンケートについて

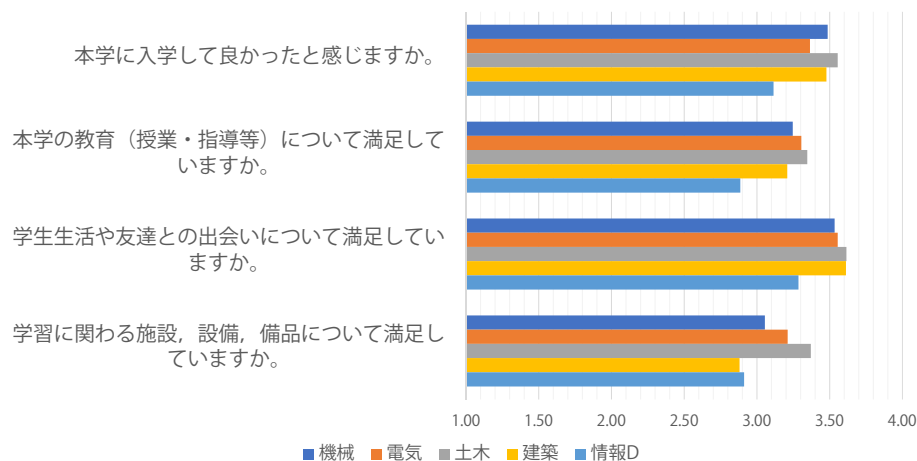
- 実施期間：2019年2月13日（水）～2019年2月28日（日）
- 実施方法：ActivePortalによるアンケート調査
- 対象者：卒業見込み者（302名のうち276名の回答）
- アンケート概要：29の質問項目を「満足度に関する質問」の8項目（うち自由記述項目4項目）、「在学中に注力した項目についての質問」の8項目、「成長の実感についての質問」の8項目、「卒業後の進路に関する質問」4項目、「西日本工業大学の印象に関する質問」1項目に分け、それぞれの質問項目において平均値を算出し比較する。多くの質問項目は、4段階のリッカート尺度（4：そう思う（たいへん良い）、3：ややそう思う（良い）、2：あまりそう思わない（やや悪い）、1：そうは思わない（悪い））で構成されている。

1. 回答者の属性について



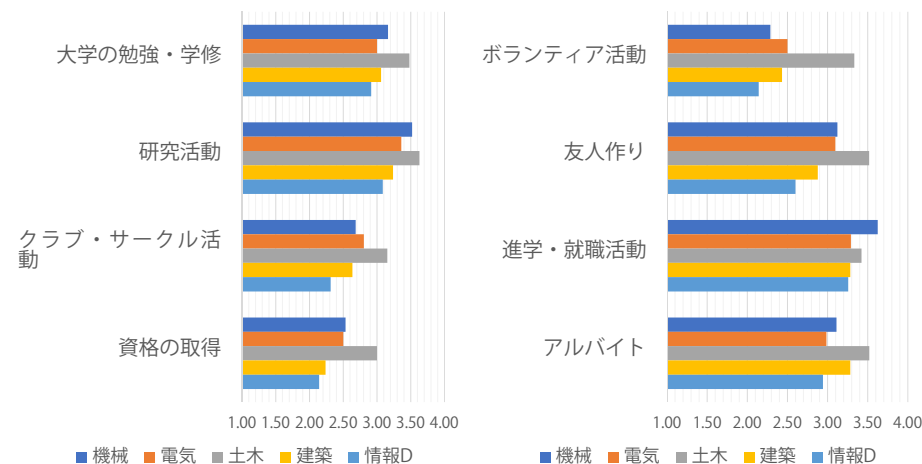
※以降の集計は、デジタルエンジニアリング学科・機械工学系・機械設計工学 (DE) 系を「機械」とし、電気電子工学系・情報システム系を「電気」として集計。

2. 満足度について



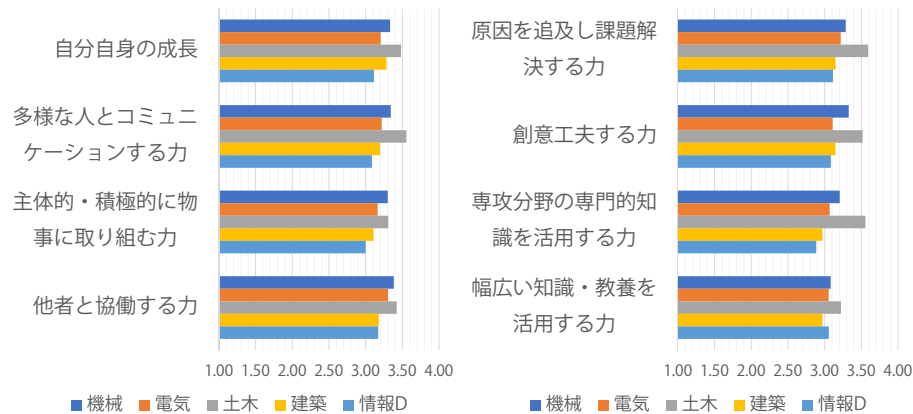
「学習に関わる施設、設備、備品」についての満足度が低い傾向にある。特に、デザイン学部はその傾向が顕著に見られる。

3. 在学中に力を入れたことについて



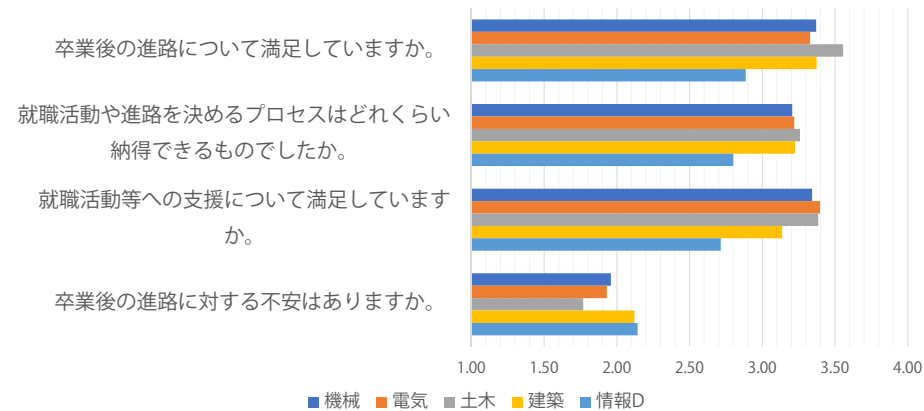
「クラブ・サークル活動」「資格の取得」「ボランティア活動」への項目に低い傾向が見られる。

4. 成長の実感について



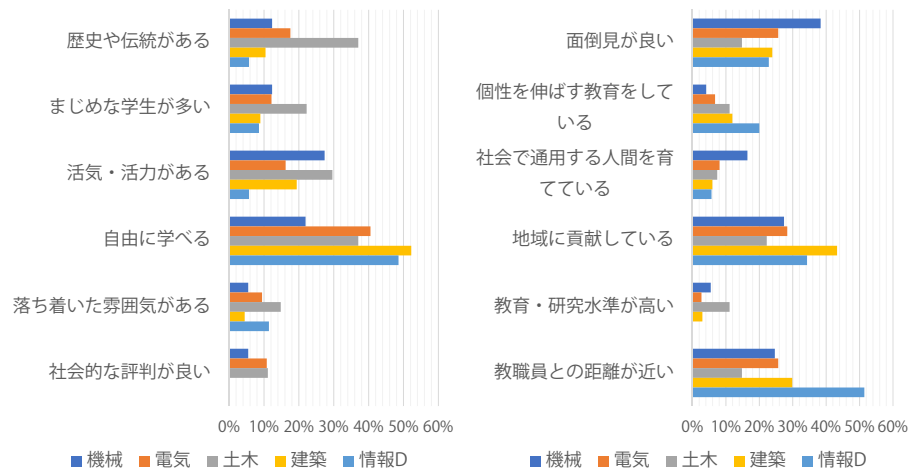
「主体的・積極的に物事に取り組む力」「他者と協働する力」「原因を追及し課題解決する力」「専攻分野の専門的知識を活用する力」の4項目は、工学部に高い傾向が見られる。

5. 卒業後の進路について



卒業後の進路に対する不安は全体的に低い傾向にある。「就職活動等への支援」は工学部に高い傾向が見られ、「卒業後の進路に対する不安」はデザイン学部に高い傾向が見られる。

6. 西日本工業大学のイメージについて



「自由に学べる」「地域に貢献している」「教職員との距離が近い」はデザイン学部に高い傾向が見られる。